

「第15回スマートライフスタイル大賞」の募集を開始します！

川崎市及び川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）は、省エネ・節電等によるCO₂削減に貢献する市民や事業者等による優れた取組を表彰する「第15回スマートライフスタイル大賞」募集を5月1日（金）から開始します。

スマートライフスタイル大賞は、平成24年度から毎年募集を行っており、日常生活や事業活動の中で実践されている取組やCO₂削減に向けた普及啓発に関する取組等を表彰し、それを発信して広げていくことで、地球温暖化対策につなげることを目的としています。

1 募集内容

家庭、学校、店舗、事業所及び団体等における省エネ・節電等のCO₂削減、地球温暖化対策につながる生活や事業活動の「実践」や、教育資料の開発、情報の提供、学校・企業内における教育活動等の「普及啓発」に関する取組が対象となります。

2 応募資格

- (1) 市内在住もしくは在学・在勤の個人
 - (2) 市内に拠点がある団体
(企業・事業所、学校・保育園・幼稚園、NPO法人、グループ等。共同実施も含む。)
- ※ (1)(2) 共に他薦可

3 選考基準

- (1) CO₂削減への貢献
- (2) 将来への継続性
- (3) 快適性や豊かさにつながる工夫・改善
- (4) 他の市民、事業者等への波及効果
- (5) 「川崎市脱炭素行動宣言」をしていること

◆川崎市脱炭素行動宣言について詳細はこちら

<https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000144394.html>

4 募集期間

令和8年5月1日（金）から9月30日（水）17時まで

5 応募方法

LoGo フォーム「<https://logoform.jp/form/FUQz/1519154>」に必要事項を入力し、送信してください。

右記の二次元コードからも応募が可能です。

応募は
こちらから



LoGo フォーム

6 表彰

「最優秀賞」、「優秀賞」等を選定し、表彰します。（表彰状及び記念品を贈呈）
令和9年2月に開催予定のCC川崎エコ会議シンポジウムにて表彰式を行います。

7 表彰事例

第14回スマートライフスタイル大賞【最優秀賞】

(1) 受賞者

田園調布学園大学みらいこども園・田園調布学園大学子ども教育学科・田園調布学園大学大学院
子ども人間学専攻

(2) 取組の名称

子供の感性を育み、地域環境改善に寄与する、園児・学生・教職員・保護者、地域参加型による
こども園の脱炭素化環境活動

(3) 活動概要

数年に渡り、CO₂吸収源増加及びCO₂排出量削減を目指したさまざまな脱炭素活動（大型園庭
緑化、池創生、枯木丸太化（遊び活用）、コンポスト設置、ごみ分別等）を実施。

都市に住む子どもたちの自然のふれあいや環境への興味関心の促進と共に、協働活動を通して脱
炭素化の実現及び意識向上を行った。



◆スマートライフスタイル大賞 HP はこちら（最優秀賞以外の入賞事例も紹介しています。）

<https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000186384.html>

過去の表彰実績（第1回～14回）：177件

8 川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）について

CC川崎エコ会議は、市内の多様な主体（市民、事業者、教育機関、行政等）による地球温暖化対策の推進ネットワークで、現在130団体が参加しています。

◆川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）について詳細はこちら

<https://www.cckawasaki.jp/taisei/>

【問合せ先】

川崎市環境局脱炭素戦略推進室 戸井田

電話 044-200-2865(内線29201)

CO₂削減

第15回



スマートライフ スタイル大賞 募集

募集期間

令和8年

5月1日(金)～9月30日(水)

市民や事業者の省エネ・節電等のCO₂削減に資する優れた取組やノウハウを募集します。家庭・学校・団体・店舗・事業所などでCO₂削減に「自ら取り組んでいる方」、「地域に広める活動をしている方」の応募をお待ちしています。

応募はこちらから



LoGo
フォーム

主催 川崎市・川崎温暖化対策推進会議(CC川崎エコ会議)

お問い合わせ先 川崎市環境局脱炭素戦略推進室

TEL 044-200-3871 E-mail 30dtanso@city.kawasaki.jp

第15回スマートライフスタイル大賞



目的

市民や事業者の省エネ・節電等のCO₂削減に資する優れた取組やノウハウを表彰し、これを発信して広げていくことで地球温暖化対策に貢献するもの

表彰対象

- 市内在住もしくは在学・在勤の個人
- 市内に拠点がある団体
(企業・事業所、学校・保育園・幼稚園、NPO法人、グループ等。共同実施も含む。)

募集内容

省エネ・節電等のCO₂削減、地球温暖化対策につながる生活や事業活動の「実践」や、教育資料の開発、情報の提供、学校・企業内における教育活動等の「普及啓発」に貢献する取組

選定基準

- ① CO₂削減への貢献
- ② 将来への継続性
- ③ 快適性や豊かさにつながる工夫・改善
- ④ 他の市民、事業者等への波及効果
- ⑤ 川崎市脱炭素行動宣言をしていること

表彰

表彰状及び記念品の授与

- 受賞者決定：令和8年12月下旬
- 表彰式：令和9年2月上旬

応募方法・締切

令和8年9月30日(水) 17:00までに
LoGoフォームに必要事項を入力し、送信してください。

お問い合わせ先

川崎市環境局脱炭素戦略推進室
30dtanso@city.kawasaki.jp

LoGoフォームURLはこちら▼

<https://logoform.jp/form/FUQz/1519154>

右に記載された
二次元コードから応募する
こともできます。



第14回スマートライフスタイル大賞表彰事例

最優秀賞



田園調布学園大学みらいこども園・田園調布学園大学
子ども教育学科・田園調布学園大学
大学院子ども人間学専攻

子どもの感性を育み、地域環境改善に寄与する、
園児・学生・教職員・保護者、地域参加型による
こども園の脱炭素化環境活動

大学附属のみらいこども園で数年に渡り、CO₂吸収源増加及びCO₂排出量削減を目指したさまざまな脱炭素活動を、園児、教職員、保護者、附属中高大、地域とともに実施。大型園庭緑化では園・大学・地域が積極的に参画し、池創生では地域、保護者から提供を受け、地域とともに都市緑化を実現した。これらにより、都市に住む子どもたちの自然のふれあいや環境への興味関心の促進と共に、園、大学、地域等との協働活動を通して、脱炭素化の実現及び意識向上に繋がった。



優秀賞



東京メータ株式会社

工場の省エネ化促進と環境教育普及

自社開発の「エアパワーメータ」を活用し、省エネとCO₂削減に貢献。環境教育の普及にも注力し、子どもたちや学生の省エネ意識向上につなげた。産業と教育の両面から、地域社会全体に脱炭素の波及効果を広げている。



桐光学園中学高等学校

生態系の復元と保護活動
(ホトケドジョウのビオトープと雑木林)

絶滅危惧種であるホトケドジョウの保護・繁殖を目的に、維持活動を続けている。また、1990年から南の山の雑木林に生育する絶滅危惧種である植物の保護・生育の為に、年間を通して管理、モニタリングを行っている。